

4 日間で英語力とグローバルスキルをアップデート！

2026 年度 OSIP 海外超短期集中スキルアップ研修プログラム

募集要項

**★4つのポイント★**

- ① たった 3 泊 4 日のできるグローバル体験！
- ② 韓国・ソウルで“実践的な英語”を使う！
- ③ 現地学生と交流しながら一緒に学ぶ！
- ④ 充実した事前事後研修で短期間でも学びを最大化！

申込期間：5 月 11 日（月）9：00～

申込締切：5 月 25 日（月）12：00



**GLOBAL NAVI サイト**

関西大学 国際部



# 2026年度 OSIP 海外超短期集中スキルアップ研修プログラム 募集要項

## 1. プログラム概要

本プログラムは、短期間で実践的な英語コミュニケーション能力と異文化理解力を高めることを目的とした超短期海外研修プログラムです。本プログラムは、渡航前および帰国後のオンライン学習と、海外での集中的な対面プログラムを組み合わせることで、短期間でも高い学習効果を得ることを目指しています。

本プログラムでは、日本人学生と現地大学の学生が英語を共通言語として交流・協働する Multi-Cultural Learning (MCL) モデルを採用し、実践的な英語コミュニケーションの機会を創出します。

## 2. プログラムの特徴

### (1) たった 3 泊 4 日でできるグローバル体験！

長期留学はハードルが高いと感じている人でも参加しやすい、コンパクトな日程のプログラムです。3 泊 4 日なのでスケジュールを調整しやすく、「まずは海外に行ってみたい」「短期間で成長したい」という方にぴったりです。限られた時間だからこそ、中身の濃い充実した体験ができます。

### (2) 韓国・ソウルで“実践的な英語”を使う！

本プログラムでは英語をただ“勉強する”のではなく、“実際に使う”ことを重視しています。韓国の大学という海外環境の中で、現地学生との交流やグループワークを通じて、自分の英語がどこまで通じるのかを試すことができます。教室の中だけでは得られない、リアルなコミュニケーション力を身につけることができます。

### (3) 現地学生と交流しながら一緒に学ぶ！

韓国の大学生とともに、英語を共通言語としてディスカッションや協働活動に取り組みます。異なる文化や価値観に触れながら意見を交換することで、自分の考えを伝える力や相手を理解する力が自然と養われます。単なる観光ではなく、“一緒に学ぶ”からこそ得られる深い国際交流が魅力です。

### (4) 充実した事前事後研修で短期間でも学びを最大化！

渡航前にはオンラインで英語や異文化理解について学び、現地での活動に備えます。また、帰国後にも英語学習、振り返りを行うことで、自分の成長や気づきを整理し、次のステップにつなげます。短期間のプログラムでも、事前・事後学習を組み合わせることで、学びを一過性の体験で終わらせず、しっかりと定着させます。

※留学事前事後研修への参加は必須です。

## 3. 参加資格

- ・出願時点で有効なパスポートを所持している、もしくは出願時点で申請中の方  
※出願時に未申請の方は出願できません。
- ・関西大学に在学中の 1～4 年次学部生および大学院生
- ・プログラムの趣旨を理解し、募集要項に記載するルールや注意事項を遵守できる者
- ・参加決定後に実施される、事前・事後研修すべてに参加できる者 ※休学中の者は応募不可

## 4. プログラム概要

### (1) プログラム期間…9月1日(火)～9月4日(金)

※11/1～11/4にも同内容のプログラム実施予定です。詳細の募集要項は後日公開します。

### (2) 留学先大学…建国大学(韓国・ソウル)

### (3) 募集人数…30名(最少催行人数20名)

### (4) 参加費用…17～19万円

★全員対象の関大からの経費支援・短期派遣奨学金(2万円)支給後(実質負担額) …**10～12万円**

- (5) 滞在先…ホテル
- (6) 現地でのスケジュール（①②いずれの日程も共通）
- ・1 日目…AM：韓国入国→建国大学へ移動 / PM：オリエンテーション
  - ・2 日目…終日授業
  - ・3 日目…終日授業
  - ・4 日目…AM：授業 / PM：修了式→空港へ移動→帰国
- (7) 授業内容（現時点での予定・総授業時間数…約 15 時間）
- 英語コミュニケーション集中トレーニング、英語プレゼンテーション授業、韓国文化授業、現地学生との共修および交流（パティプログラム）
- ※現地学生には韓国人学生に加え、建国大学に留学中の交換留学生も含まれます。
- (8) 事前事後研修
- 出発前後合わせて約 **5 か月間**、Duolingo アプリを用いたオンライン英語学習に取り組み、渡航前・渡航後のオンライン学習と海外での対面プログラムを一体化することで、短期間でも持続的・高効果な学習を実現します。また、前後の英語力の伸びを可視化するため、前後に Duolingo English Test を受験します。
- ※Duolingo アプリを用いた事前事後研修への参加は必須です。**

## 5. 経済支援・奨学金について

### ①国際交流助成基金短期派遣奨学金 ★全員★

参加者全員に 2 万円がプログラム修了後、支給されます。事前事後研修および現地での授業や活動において出席率が著しく低い場合や、報告書と修了書の提出が指定の期日までに確認できない場合は支給できませんのでご注意ください。

### ②文部科学省補助金による経済支援 ★全員★

本プログラムは、文部科学省からの補助金事業によって実施するプログラムであるため、別途経済支援（1 人あたり 5 万円）があります。プログラムごとに支援額は異なりますので、詳細は早見表をご確認ください。

## 6. 語学要件・面接選考について

本プログラムに参加するうえで、特に定められた語学要件はありませんが、出願締め切り後に日本語での面接を行い参加を決定します。

## 7. プログラムに関する補足・注意事項

### (1) 単位認定

科目名：海外研修（建国大学） 認定単位数：1 単位（予定）

※成績は「認」となります（プログラム修了者のみ）。

※単位は現地での授業時間数および事前事後研修の時間数に応じて認定されるため、事前事後研修および現地での授業や活動において出席率が著しく低い場合、単位認定できない可能性があります。

※本単位の取り扱いについては、学部・研究科によって取り扱いが異なるため、詳細は申込前に教務センター等で確認してください。なお、2026 年 9 月に卒業する場合、単位認定はありません。

### (2) 参加費について

・参加費に含まれる費用、含まれない費用は以下の通りです。

#### 【含まれるもの】

プログラム費（授業料）、滞在費、渡航費（航空券、燃油サーチャージ、空港税）、海外旅行包括保険料、危機管理サポート（関大 TRS）、空港送迎費用

#### 【含まれないもの】

食費、現地での個人交通費、その他個人用途の費用

- ・参加費は 2026 年 4 月現在の為替レートに基づき算出しています。その後、為替レートや燃油サーチャージが大幅に変動した場合は、予定額を変更します。また、参加費は帰国後実費精算し、清算後に返金または追加徴収する場合があります。
- ・プログラム期間中に、海外旅行包括保険適用外の予期せぬトラブルが発生した場合も、別途費用の追加徴収があります。
- ・最終金額は参加決定後に確定し、代金は参加者が各プログラムの実施サポートを行っている（株）JTB 京都支店に直接お支払いいただきます。
- ・国籍や渡航先により、ビザ申請が必要な場合の費用は個人負担です。

### (3) キャンセルポリシー

- ・参加決定（面接通過）後のキャンセルや留学先変更は認めません。申込前に費用やプログラム内容等、参加について十分に考慮し、保証人の方とよく相談したうえで出願してください。キャンセルするとセミナー参加人数減による参加費の増額または催行人員の不足につながり、他の参加者に迷惑がかかります。
- ・参加決定後は参加費の支払い前であっても、一定の取り消し費用が発生します。

### (4) 申込にあたっての注意事項

- ・出願時点で有効なパスポートを所持している、もしくは出願時点で申請中の方のみ出願可です。出願時に未申請の方は出願できません。
- ・最少催行人員に満たない場合は不催行となります。ただし、追加代金にて調整のうえ、催行する場合があります。
- ・留学先の受入れ状況の変化や治安状況等、予期せぬ事態によってプログラムを中止・中断することがあります。
- ・参加者は健康診断の受診が必須です。各キャンパスで 2026 年 4 月に実施する健康診断を未受診の場合は、大学指定医療機関で受診する必要があります（有料）。
- ・1 日 1 回は RyuGo システムにログインし、国際部からの新たな連絡や対応すべき手続きがないか必ず確認してください。

### (5) 参加にあたっての注意事項

- ① 派遣先大学や引率者・現地担当者からの指示に従うこと。
  - ② 現地での勉学や異文化体験を積極的に吸収する意欲を持つこと。
  - ③ 自己責任の原則を理解して、留学先での社会的マナーや文化、風習を守り、関西大学の学生として相応しい行動をとること。
  - ④ 参加にあたっては自身で現地に関する情報収集に努め、事前にトラブルや問題発生を防止するよう心掛けること。
  - ⑤ 研修期間中は団体行動を伴う場面もあるので、節度ある行動を心掛けること。
- ※上記、注意事項を守ることができない場合、あるいは違反した場合は、途中帰国や本プログラムへの参加を取り消す場合があります。

### (6) 出発前のプログラム参加取り消しについて

参加者は、次の事項を遵守すること。

- ① 全ての各種提出物等を、定められた期日までに提出（処理）する。
- ② 留学前・留学後に行われるオリエンテーション・セミナーで必須とされているものは全て出席する。

上記を遵守できない者は、留学の成業を期待できないものとして、所属学部・研究科に通達したうえで、留学を取り消すことがあります。なお、その際手配済の航空運賃や宿舍などの各種手配のキャンセルに伴う費用は全て自己負担とします。

## 8. 申込方法・参加決定までの流れ

### (1) 申込期間

**2026 年 5 月 11 日(月) 9 : 00 ~ 5 月 25 日(月) 12 : 00**

### (2) 申込方法 ★RyuGo システムで出願を受け付けます

#### 1. RyuGo ユーザー登録

<https://www.ryu-go.com/area/p/octf5oftdo4tcsft9/kk5y7I/login.html?univId=KSc6pxu33NEB>

⇒別添マニュアルを参照し、上記 URL から登録を行ってください。

※ユーザー登録は上記の申込み期間前から登録が可能です。

※書類の作成および RyuGo 操作に関しては必ずパソコンを利用すること。

※メールアドレスは関大アドレス（k+6 桁の数@kansai-u.ac.jp）を使用すること。

※複数プログラムへの併願や提出書類の不備があった場合は全て出願無効となります。

## 2. 提出物（誓約書・出願時チェックシート） 2点を準備・Ryugo システムからアップロード

### ■ 誓約書

参加者本人および保証人が誓約書（別添）を熟読したうえで、それぞれが署名（自筆）すること

※印刷した誓約書に署名し、ページ全体がわかる PDF データまたは画像データを準備しておくこと。

### ■ 出願時チェックシート

チェックシートの内容をよく理解したうえでチェック、記入すること。（Word、PDF どちらでも可） ※画像データ不可

⇒P.7-8 の「提出例」を参照し、書類に不備がないか確認したうえで出願してください。

## (3) 参加希望者面接

### ■ 実施日

**5月27日（水）、5月28日（木）、5月29日（金）**

### ■ 実施場所…千里山キャンパス

※詳細は申込者に個別に案内します

⇒面接後、参加が決定した方に個別に参加決定通知をお送りします。

**参加決定通知日：6月1日（月）**

## (4) パスポートの提出

パスポートの顔写真ページのコピーを提出してください。

提出期限：**6月4日（木）**

※期限厳守、提出方法は参加者に別途案内します

## (5) 参加費の支払い

RyuGo システムを通じて請求書をお送りしますので、参加費を一括で期日までにお振込みください。

■ 支払い期日…**6月11日（木）**

## 9. 参加決定後の各種オリエンテーション/渡航前・中・後の研修・活動について

プログラム参加決定者は、①各種オリエンテーションへの出席、②オンデマンドでのセミナー動画視聴（ミニッツペーパー提出）、③渡航前・中・後に実施されるオンラインでの研修や活動への参加のすべてが**必須**となります。すべてに参加できない場合は、**奨学金が支給停止および単位認定不可**となる場合もありますので、すべて参加できるように予定を調整した上で申し込むようにしてください。

### ① 各種オリエンテーションスケジュール ※全員参加必須・全プログラム共通※

日程	時間	形態	内容
6月末（予定）	18：00～19：00	オンライン	参加者決定オリエンテーション
7月末（予定）	18：00～19：00	オンライン	出発前オリエンテーション

※オリエンテーションの詳細な日程は、参加決定後に案内します。

### ② オンデマンドセミナー動画 ※視聴後ミニッツペーパー提出必須

セミナー名
危機管理セミナー
海外旅行保険説明動画

※視聴方法は、参加決定後に案内します。

# 安全対策方針

外務省「危険情報」・「感染症危険情報」の目安と関西大学の基本方針

・外務省「危険情報」

目安	目安の詳細	大学の基本方針	
		渡航前 (2カ月前～)	渡航中
■危険レベル1 十分注意してください。	その国・地域への渡航、滞在に当たって危険を避けていただくため特別な注意が必要です。 ※当該国(地域)への渡航、滞在に当たって特別な注意が必要であることを示し、危険を避けるよう勧めるもの。	原則 「実施」する →注意喚起を行う。	原則 「継続」する →注意喚起を行う。
■危険レベル2 不要不急の渡航は止めてください。	その国・地域への不要不急の渡航は止めてください。渡航する場合には特別な注意を払うとともに、十分な安全対策をとってください。 ※当該国(地域)への渡航に関し、渡航の是非を含めた検討を真剣に行い、渡航する場合には、十分な安全措置を講じることを勧めるもの。	「中止・延期」を検討する	「帰国」を検討する
■危険レベル3 渡航は止めてください。(渡航中止勧告)	その国・地域への渡航は、どのような目的であれ止めてください。(場合によっては、現地に滞在している日本人の方々に対して退避の可能性や準備を促すメッセージを含むことがあります。) ※当該国(地域)への渡航は、どのような目的であれ中止を勧めるもの。また、場合によっては、現地に滞在している日本人の方々に対して退避の可能性の検討や準備を促すメッセージを含むことがある。	「中止」とする	「帰国」とする
■危険レベル4 退避してください。渡航は止めてください。 (退避勧告)	その国・地域に滞在している方は滞在地から、安全な国・地域へ退避してください。この状況では、当然のことながら、どのような目的であれ新たな渡航は止めてください。 ※当該国(地域)に滞在している全ての日本人に対して、滞在地から安全な国・地域への退避(日本への帰国も含む)を勧告するもの。この状況では、当然のことながら新たな渡航は延期することが望まれる。	「中止」とする	「即時帰国」とする

・外務省「感染症危険情報」

目安	目安の詳細	大学の基本方針	
		渡航前 (2カ月前～)	渡航中
■危険レベル1 十分注意してください。	特定の感染症に対し、国際保健規則(IHR)第49条によりWHOの緊急委員会が開催され、同委員会の結果から、渡航に危険が伴うと認められる場合等。	原則 「実施」する →注意喚起を行う。	原則 「継続」する →注意喚起を行う。
■危険レベル2 不要不急の渡航は止めてください。	特定の感染症に対し、IHR第49条によりWHOの緊急委員会が開催され、同委員会の結果から、同第12条により「国際的に懸念される公衆の保健上の緊急事態(PHEIC)」としてWHO事務局長が認定する場合等。	「中止・延期」を検討する	「帰国」を検討する
■危険レベル3 渡航は止めてください。(渡航中止勧告)	特定の感染症に対し、IHR第49条に規定する緊急委員会において、第12条に規定する「国際的に懸念される公衆の保健上の緊急事態(PHEIC)」が発出され、同第18条による勧告等においてWHOが感染拡大防止のために貿易・渡航制限を認める場合等。	「中止」とする	「帰国」とする
■危険レベル4 退避してください。渡航は止めてください。 (退避勧告)	特定の感染症に対し、上記のレベル3に定めるWHOが感染拡大防止のために貿易・渡航制限を認める場合であって、現地の医療体制の脆弱性が明白である場合等。	「中止」とする	「即時帰国」とする

# 誓約書 提出例

【作成方法】 PCにて書式をダウンロード > 印刷 > 直筆で署名を記入(署名以外は打ち込み可)

【提出方法】 PDFデータ (1ページ目のみ提出、2ページ目の「安全対策方針」は不要)

PDFデータが作成できない場合のみ写真データも可。 ※その際下記の不備にあたらぬよう作成のこと

## 【よくある不備の例】

- ・ 学生による保証人署名の代筆、パソコン上のデジタルサイン
  - ・ スマートフォンでのダウンロードおよび作成を行ったことによる書式の崩れ
- <写真データの場合>
- ・ 画面の全体が写っていない、影が入っている、画像がぼやけているなど、記入内容が鮮明に見えない

誓約書

関西大学国際部長 殿

私は、語学セミナー（以下、留学プログラムという）に参加するにあたり、次の事項を遵守することを誓約いたします。なお、誓約書に反する行為を行った場合、留学が取消または延期されることを了承いたします。

1 留学プログラムの趣旨を十分理解し、事前・事後のオリエンテーション期間も含めて学業に専念すること。

2 留学に係る手続き及び留学中の授業や生活など日間的課題に関する事項を、自己の責任において行うこと。トラブルが発生した場合、関西大学国際部や研修先大学等と直接連絡を取って問題解決に努めること。

3 期日までに必要書類を提出しない、必要な手続きを行わない、オリエンテーション・レディネスセミナーに参加しない等、滞滞生としてお叱りたくない業行上の不良が確認された場合、警告が与えられ、警告後も改善が見られない場合は、留学プログラムの参加が認められない、または単位が認定されない場合があることを了承すること。

4 出発及び帰国の日程ならびに旅程については本学の指定に従うこと。また本学が指定した滞在先（寮、ホテル、ゲストハウス）へ滞在すること。

5 セミナー期間中は団体行動を伴う場面が多いため、団体行動を私的行為が有る場合はやむを得ず途中帰国を要することを理解すること。

6 滞航期間中は滞在国の法令、社会的マナーや文化・慣習、研修先大学の定める規則、指導教員・担当教員等の指示に従い、かつ日本の法令や本学の学則等規程に反することのないよう、本学学生としての自覚と責任において行動すること。

7 本学の留学プログラムを通じて留学する学生の安全対策として、外務省海外安全ホームページにて発表される「危険情報」「感染症危険情報」の4つのカテゴリおよび本学の滞航判断基準に基づき対策を講じる。滞航先の治安状況等予期しない事態によって、留学プログラムが急遽中止または即時帰国となった場合、本学の指示に速やかに従うこと。

8 滞航期間中は体調管理を含め自らの故意または過失により生じた怪傷や事故について、各自がその責任を負うこと。

9 滞航中に、出発日から帰国日まで本学指定の海外旅行包括保険および危機管理支援サービス（関大 TRS）へ加入すること。なお、本学指定の海外旅行保険に加入した場合であっても、留学先大学から現地保険に加入することを求められた場合は、双方の保険に加入すること。

10 緊急時における安全確認対応のため、関西大学が加入する日本アイラップ安心サポートデスクの「緊急時安全確認システム(プロ・ファイター)」へ学生本人の滞航に関する個人情報を提供されることに同意すること。また有事の際は、同システムまたは本学からの安全確認連絡に速やかに対応すること。

11 滞航期間中に、疾病・事故等があった際、保険ではカバーできない追加費用（例えば、家族の現地への滞航費用）が発生する場合もあることについて事前に保証人の了解を得、その支払いについて学生本人及び保証人がその責任を負うこと。

12 自己都合でなくとも、何かの理由で滞航前にプログラムがキャンセルとなった場合、キャンセルに係るすべての費用については自己負担となること。

13 支払完了後、やむを得ない理由で参加を辞退する場合や、パスポート紛失・疾病などで出発が遅れた場合、また途中で帰国した場合の違約金・追加料金の手続は、各留学先大学のキャンセルポリシー及び旅行会社の約款に準じて行うこと。

14 滞航期間中は、事前（自動二輪車を含む）の運転を行わないこと。

15 滞航期間中に、留学プログラムで定める滞在先（滞在都市）以外に個人で旅行・滞在することは認められないこと。（留学先大学からの紹介や自身で追加するアクティビティを含む）

16 本学からの緊急連絡等のため、必ず連絡先を届け出ることとし、変更になった場合も、速やかにその旨を届け出ること。

17 既往症がある場合は、海外滞航において主治医から許可を得ていること。

18 既往症については、海外旅行包括保険の補償を受けられないことを理解すること。

19 日本の大麻取締法は、国外において大麻をたばこに、栽培したり、所持したり、譲り渡したりした場合などに罰する規定があるため、留学先国・地域の法令にかかわらず、日本の法令に違反し大麻の使用をしないこと。使用が発覚した場合、留学が取り消され、即時帰国、懲戒の対象となること。

20 学生の個人情報(プログラムへの申し込み)が、関西大学から留学先大学および留学サポート会社に提供されることを理解すること。

以上

2025年 〇月〇日

学籍番号 女00-0000 学生署名 関西 太郎

保証人氏名 関西 花子

【日本での緊急連絡先】 ※変更になった場合はすみやかにその旨を届け出ること  
氏名: 関西 花子 (本人の続柄) 母 連絡先 (携帯等): 000-0000-0000

## スマホの写真をPDFにする方法

### ●スマホ標準のスキャン機能を使う

①アプリを開いてスキャンを選ぶ

【iPhone】メモアプリ → 右下「新規作成」 → 「書類をスキャン」  
【Android】Google ドライブアプリ → 右下「+」 → 「スキャン」

②紙を撮影するか、スマホ内の写真を選ぶ

③トリミング・傾き補正 → ファイル名をつける → PDFで保存

※機種やOSにより、表示や手順が異なる場合があります。

### ●専用スキャンアプリを使う

Adobe Scan、Microsoft 365 Copilotなど

※不明点は各自で確認してください。国際部ではサポートしません。

すべてにチェックを入れる

学生と保証人それぞれの直筆署名（代筆不可）

緊急連絡先欄も忘れずに記入

※画像はサンプルです。様式が異なる場合があります。

※ 保証人と同居しておらず、1枚の誓約書に学生と保証人の両方が署名できない場合は別々の用紙に署名し、誓約書を2点提出することも可能

※ 12ページ、または誓約書2ページ目の「安全対策方針」を熟読し、理解した上で作成すること

※ 画像の容量が大きく通信エラーでRyuGOに添付できない場合は、画像を圧縮すること（圧縮方法については各自で確認）

# 出願時チェックシート・志望理由書 提出例

【作成方法】 PCにてダウンロードした書式に、署名も含めて全てパソコンで打ち込んで作成 (手書き不可)

【提出方法】 **Wordデータ**※PDF化不要 (写真データ不可)

※外国籍の方は、「**外国籍の方チェック項目**」の入力が必要です。

## 【よくある不備の例】

- ・ 手書きで作成
- ・ パスポート申請日未記入 (パスポート未申請の場合は出願不可)
- ・ パスポートの期限がプログラムの修了期間まで有効でない
- ・ 志望理由書の字数不足
- ・ チェック入力や文字入力による書式のずれ
- ・ スマートフォンでのダウンロードおよび作成を行ったことによる書式の崩れ

語学セミナー出願時チェックシート・志望理由書

**【語学セミナー参加出願時チェックシート】**  
以下、語学セミナー参加にかかる注意事項・遵守事項を確認し、十分内容を理解したうえで各項目右側のボックスにチェックを入れてください。以下の事項が十分に守られていないと判断された場合は、プログラムへの参加を認めませんので十分注意してください。

**出願に関するチェック項目** 内容を確認して、印を入れてください。

① 募集要項を熟読し、「制度」の参加資格、「申し込みにあたっての注意事項 (必読)」についてすべて理解していること。……………

② 追試験日程と重なるプログラムに参加する場合も、特別な配慮がないことを理解している。……………

③ 出願時に必要な書類に不備もしくは書類の提出遅れがあった場合、先着順の序列から外れることを理解している。……………

④ 参加費全額を支払い期限(4月24日)までに支払うこと。……………

⑤ プログラム修了まで有効なパスポートを所持しているもしくは現在申請(更新)中であること。……………

**【どちらが該当する項目 1つのみ入力】** ※パスポート未取得の場合は申請前に申請を完了すること(申請予定日の入力は不可)

・ 現在パスポートを所持している場合…………… **パスポートの期限: 年 月 日** ※プログラム修了日まで有効期限があること

・ 申請(更新)済みの場合…………… **パスポート申請日 年 月 日** ※パスポート発給後は速やかに取得すること

⑥ 出願時点で大学(今年4月実施)もしくは大学提携医療機関で健康診断を受診済みであること。未受診の場合は、保健管理センターまたは各キャンパス保健室に確認の上、本学指定医療機関(有料)にて●月●日までに受診すること。……………

⑦ 出願後は理由を問わずキャンセル不可であり、プログラム費用支払い前であっても手続き費用が発生することを理解している。……………

**参加決定後の了済項目**

① 1日1回はRyugoシステムから新たな連絡(メッセージ)や対応すべき手続き(タスク)がないか確認すること。……………

② 各手続き(タスク)に設けられている期限を必ず遵守すること。……………

③ 国際部の電話番号(06-6368-1174)を登録済み、国際部からの発信があった場合は、すみやかに折り返し連絡すること。……………

④ オリエンテーション、留学前セミナーには全て出席すること。(途中参加や、授業以外の欠席は認めません)……………

---

**外国籍の方のチェック項目 (外国籍の方のみ)**

① 国籍を入力してください。国籍: \_\_\_\_\_ (記入必須)

② 国籍、渡航先によりビザ申請が必要な場合の費用は個人負担であり、事前に申請資格・方法などを確認済みであること。……………

③ ②について、何で確認しましたが、(例)大使館HPよりメールで問い合わせ済み、等 \_\_\_\_\_ (記入必須)

④ 留学終了時まで有効な在留カードを保有していること。更新が必要な場合は、すみやかに更新手続きを行うこと。……………

⑤ いかなる理由においてもビザ申請許可が下りなかった場合においても、参加費全額の返金がないことを承知していること。……………

⑥ ビザが必要な場合、参加決定後はすみやかにビザ取得に必要な作業に取り掛かること。(大学への書面作成依頼は)……………

---

**【語学セミナー参加にかかる志望理由書】**

**指定文字数を満たない場合は書類不備となり差し戻します。校閲タブの文字カウント等で確認してください。**

**指定文字数・書式(14pt、Meiryo UI、枠内で3行以上)を守り、chatGPTなどのAI生成文のコピー提出は禁止します。**

本プログラムへの参加を希望する理由、留学を通して達成したい目標を記入してください。(250字以上 300字程度)

字数語言: \_\_\_\_\_ 氏名: \_\_\_\_\_

チェック欄はすべての項目を確認し  
チェックを入れる

パスポートについて、  
該当する項目1つのみ入力  
所持している場合: パスポート期限  
申請(更新)済みの場合: パスポート申請日  
※パスポート未取得の場合、出願前に申請を  
完了すること(申請予定日の入力は不可)

外国籍の方は、「**外国籍の方のチェック項目**」もチェックおよび必要箇所を入力

志望理由書は、Word画面上部「校閲」  
タブの文字カウント等でチェックし、  
指定文字数を満たすよう入力すること

※画像はサンプルです。様式が異なる場合があります。